

権力構造が支配するとき、科学者は黙らされる

Geoengineering Watch

November 25, 2014



人類と地上のあらゆる生物は、このまま進めば絶滅への一途をたどる。理性と科学の声はどこへ行ったのか？ 地球権力エリートという癌は、科学者共同体に賄賂を使い、脅迫し、墮落させ、あらゆる方法を用いて、無数の方面で警鐘を鳴らしてしかるべき彼らを、うまく黙らせてきた。いま特別の関心の的は、我々の集団的運命を決定する「科学」という発信源である。我々の上空で来る日も来る日も起こっている、誰の目にも明らかな気象操作攻撃から、遺伝子操作という狂気に至る、無数の事柄を通じて、生命世界と生物の網目構造は、加速度的な勢いで分解しつつある。地球上のすべての人間が、権力者によって自分たちに仕掛けられている戦争に、目覚めなければならない。科学者共同体の多く者たちが、もし我々人民がそのための覆いを作ってやれば、隠れた場所から出てくるであろう。あらゆる人々が警鐘を鳴らす自分の役割を果たさねばならない。下に引く 2 分のビデオと論文は、我々すべてを危険にさらす、科学者共同体のハイジャック、墮落、そして/または無視の、衝撃的な証言である。——Dane Wigington

<https://www.youtube.com/watch?v=6QzAj2gDWik#t=80>

法案通過：EPA は科学者でなく会社のサクラの忠告に従え

Source: [The Organic Prepper](#)

<http://www.theorganicprepper.ca/bill-passed-epa-must-only-take-advice-from-industry-skills-not-from-independent-scientists-11232014>



米環境保護局（EPA, Environmental Protection Agency）は、人間の健康と環境を保護する法律を提案し、執行する責任を負わされた連邦機関である。1970年にニクソン政権下で設置されたEPAは、よい考えのように見えるが、きれいな上皮をむいてみると、その下では腐臭がただよふことがやがて分かるという類の機関の、もう一つの例である。今までの所は、彼らは少なくとも番犬として働いているように見せかけてきたが、そんな馬鹿げた見せかけをあきらめる決心をしたようだ。

彼らは環境に関するすべてを管轄しているのだから、諸々の政策や問題についてアドバイスを与える偏見をもたない専門家を必要としている。

あれっ、だってそれは科学的と言うべきか、いいことなんじゃないの？

我々の下院では、そう考えていないようだ。

どうやら彼らは、EPAは、独立した科学者のアドバイスは受けるべきでないと考えている。実は彼らは、あまりにも強くそう信じているので、あるとんでもない法案を通過させて、環境保護局は、独立した科学者の忠告を受けられないようにしたのだ。彼らは現在、“企業に友好関係をもつ”人々の忠告だけを受け入れることになっている。そしてなんと——そういう人々は現実に科学者である必要は全くないのだ。

なるほど、そうすれば利害の衝突は起こらないというわけだな。

確かに Monsanto や Dupont (デュポン) のような会社で働く人々は、たとえそれが会社に余分なカネを使わせても、健康な環境を確保するように注意して働いている——のではありませんか？ フラッキング (シェールガスなどを求めて大地を深く掘削すること) に夢中になっている会社で働く人々は、もし地下水やその他の問題が生ずるように思えたら、かならず仕事を中止するであろう。会社にどれほどの費用をかけることになると、彼らは厳格に正しいことをするだろうと、と我々は信頼できていると思っている。

あるサイトから引用する——

<http://www.iflscience.com/environment/epa-barred-getting-advice-scientists>

米下院を通過したある法案は、有能な、独立した科学者が EPA にアドバイスすることが出来ないように目論まれている。アドバイスしてよいのは会社に友好関係をもつ人々に限られ、彼らは関係する科学的専門知識を持っていても、持っていなくてもよいが、彼らの雇用主が喜ぶようなことを EPA に言うことによって、給与が上がるような人々だ。

EPA の「科学アドバイザー委員会」は 1978 年、EPA がその意思決定をするさいに、最新の、関連する科学研究を利用できるように、また EPA のプログラムがこのアドバイスを反映できるように、設置されたものである。それはこの役目を、36 年間、6 代の大統領を通じて、ほとんどの論争になることなく果たしてきた。しかし、この新しい法案が上院を通過して大統領の認可を得たとき、それは変わってくるだろう。

この法によって、科学者たちが、彼らの雇用主の、ある化学物質を環境に撒こうとする計画について、投票することはできなくなるだろう。にもかかわらず、彼らは、ほとんど同じ化学物質を撒くことに投票することが、許されることもあるだろう。例えば、会社の将来の決定に、それが非常に役に立つ前例を作るような場合である。

もっとたちの悪い場合として、研究科学者たちは、この法の下では、「自分自身の仕事についての見解や価値評価を直接・間接に含むかもしれない」どんな問題についても、アドバイスをすることを禁じられるだろう。言い換えると、特定の化学物質について EPA へのアドバイスができないのは、その毒性や環境への悪い効果を、現実に研究した人たちだけということになる。

いったい、財政的受益者のキツネに、ある特定のニワトリ小屋の番をさせることに、どんな意味があるというのだろうか？ 彼らはこんな決定をどうして正当化できるだろうか？

次から次といろんな論争があるのは EPA のせいだと言えるが、この機関は、我々の呼吸する空気、我々の食物を作る土壌、我々の飲み水を保護するのが仕事なのである。Glyphosate (グリホサート、モンサント社の殺虫剤) が癌を発生させるという反論できない証拠があるにもかかわらず、EPA は農業に使ってもよいその量を増やした。

http://www.amazon.com/gp/product/B00CKEZ1SU/ref=as_li_tl?ie=UTF8&camp=1789&creative=390957&creativeASIN=B00CKEZ1SU&linkCode=as2&tag=corgov-20&linkId=LZWXTFTLFEYTH4FT

<http://www.theorganicprepper.ca/despite-irrefutable-evidence-of-toxicity-and-death-monsantos-friends-at-the-epa-raise-allowable-glysohphate-levels-06192013>

彼らは一般家庭には薪ストーブの使用制限を押し付けながら、大きなビジネスに対しては、自足的な家庭のつくり出す量とは比べ物にならない、汚染物質を撒くのを許している。フクシマからの放射能がアメリカの海岸で驚異的に高くなったとき、EPA はいち早くその反応を示した。

http://www.amazon.com/gp/product/1595589600/ref=as_li_tl?ie=UTF8&camp=1789&creative=390957&creativeASIN=1595589600&linkCode=as2&tag=corgov-20&linkId=JHAY6MOA5CQPNFSF

<http://www.washingtonsblog.com/2011/03/government-responds-to-nuclear-accident-by-trying-to-raise-acceptable-radiation-levels-and-pretending-that-radiation-is-good-for-us.html>

最初、彼らは即刻、最もひどかった地域カリフォルニアの、18 の放射能測定所のうち8か所を閉鎖した。それから、更にこの国の人民を落ち着かせようと、EPA は魔法のように数値を変えた。彼らは、我々が吸って取り入れても安全な放射能の量を引き上げた。大きな工場生産農場が汚染した製品を売れないのはよくないし、大規模搾乳場が放射能ミルクを抱えて停滞するのはまずいことだった。実は、我々の食料品の放射能は、EPA にとってはどうでもよいことだったので、彼らは少しぐらいの放射能なら体に良いと言い出した。EPA を引用しているある報告によると、わずかの放射能ならば、癌を起こすより、むしろ防止する効果があると言った。

<http://daisyluther.blogspot.ca/2012/04/pardon-me-your-food-is-glowing.html>

http://www.donaldmiller.com/Afraid_of_Radiation.pdf

それぞれの論争の根底には、この国を本当に動かしている巨大ビジネスの陰謀への繋がりが見つかる。諸々の決定は、最もカネと影響力をもつ企業ロビイストに、オークションで売りさばかれている。

そして今、下院の選挙された公務員たちが、明々白々の企業による EPA の接收を認可したところである。彼らは今、環境を保護しているというふりさえしていない。

<http://www.theorganicprepper.ca/bill-passed-epa-must-only-take-advice-from-industry-shills-not-from-independent-scientists-11232014>

かつて GMO（遺伝子組み換え産物）を擁護した科学者が、GMO は有害だと認めている。

<http://www.thenatemaxproject.com/blog/2014/10/31/former-pro-gmo-biotech-scientist-admits-gmos-arent-safe-refutes-claims-monsanto/>